

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 7 月 6 日 (2006.7.6)

【公表番号】特表 2006-515437(P2006-515437A)
 【公表日】平成 18 年 5 月 25 日 (2006.5.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-020
 【出願番号】特願 2005-518731(P2005-518731)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 1/11 (2006.01)

G 0 2 B 5/30 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 1/10 A

G 0 2 B 5/30

G 0 2 F 1/1335 5 1 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 9 月 30 日 (2005.9.30)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

表示装置の少なくとも 1 つの表面に光反射低減構造を実現する方法であって、前記表示装置は、該表示装置に配置された少なくとも 1 つの光学偏光部品を有し、前記反射低減構造は複数のサブ波長による周期的な溝を備え、前記偏光部品はインプレッシブル・フィルムと指向性光学フィルタシートとを備える方法において、

積層シートを形成するために、前記インプレッシブル・フィルムを前記指向性光学フィルタシートに付着し、かつ、

前記インプレッシブル・フィルム上に前記周期的な溝を付設し、前記周期的な溝を設ける前に、該インプレッシブル・フィルムを前記フィルタシートに付着することを特徴とする方法。

【請求項 2】

表示装置の少なくとも 1 つの表面に光反射低減構造を実現する方法であって、前記表示装置は、該表示装置に配置された少なくとも 1 つの光学偏光部品を有し、前記反射低減構造は複数のサブ波長による周期的な溝を備え、前記偏光部品はインプレッシブル・フィルムと指向性光学フィルタシートとを備える方法において、

積層シートを形成するために、前記インプレッシブル・フィルムを前記指向性光学フィルタシートに付着し、かつ、

前記インプレッシブル・フィルム上に前記周期的な溝を付設し、前記インプレッシブル・フィルムを前記フィルタシートに付着する前に、前記周期的な溝を付設することを特徴とする方法。

【請求項 3】

前記指向性光学フィルタシートは、第 1 の側部と対向する第 2 の側部とを有し、前記フィルタシートの前記第 1 の側部に前記インプレッシブル・フィルムを付着することを特徴とする方法において、

前記フィルタシートの前記第 2 の側部にさらなるフィルムを付着することをさらに特徴

とする請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記指向性光学フィルタシートは、延伸フィルムを備えることを特徴とする方法において、

光学偏光をもたらすために前記延伸フィルム上へヨウ素分子を加えることをさらに特徴とする請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記表示装置は、液晶表示装置を備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 6】

前記表示装置は、ユーザに面する第 1 の側部と、対向する第 2 の側部とを有し、前記光学偏光部品を前記第 1 の側部に配置することを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記表示装置は、該表示装置の前記第 2 の側部に配置されたさらなる光学偏光部品をさらに有することを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

エンボス加工工程を用いて前記付設を行うことを特徴とする前記請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 9】

前記周期的な溝を付設するための模様を施した表面を有するローラを用いて、前記インプレッシブル・フィルム上に該周期的な溝を付設することを特徴とする請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記指向性光学フィルタシートは、延伸フィルムを備えることを特徴とする方法において、

前記周期的な溝の付設前に、光学偏光をもたらすために前記延伸フィルム上へヨウ素分子を加えることをさらに特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記指向性光学フィルタシートは、延伸フィルムを備えることを特徴とする方法において、

前記周期的な溝の付設後に、光学偏光をもたらすために前記延伸フィルム上へヨウ素分子を加えることをさらに特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記指向性光学フィルタシートを前記インプレッシブル・フィルムに付着する前に、前記ヨウ素分子を加えることを特徴とする請求項 4 に記載の方法。

【請求項 13】

表示装置の少なくとも 1 つの表面に光反射低減構造を実現する方法であって、前記表示装置は、該表示装置に配置された少なくとも 1 つの光学偏光部品を有し、前記反射低減構造は複数のサブ波長による周期的な溝を備え、前記偏光部品はインプレッシブル・フィルムと指向性光学フィルタシートとを備える方法において、

積層シートを形成するために、前記インプレッシブル・フィルムを前記指向性光学フィルタシートに付着し、かつ、

前記インプレッシブル・フィルム上に前記周期的な溝を機械的に付設し、前記指向性光学フィルタシートは、延伸フィルムを備え、さらに、

前記指向性光学フィルタシートを前記インプレッシブル・フィルムに付着した後に、光学偏光をもたらすために前記延伸フィルム上へヨウ素分子を加え、かつ、前記付着前に、前記周期的な溝を付設することを特徴とする方法。

【請求項 14】

表示装置の少なくとも 1 つの表面に光反射低減構造を実現する方法であって、前記表示装置は、該表示装置に配置された少なくとも 1 つの光学偏光部品を有し、前記反射低減構

造は複数のサブ波長による周期的な溝を備え、前記偏光部品はインプレッシブル・フィルムと指向性光学フィルタシートとを備える方法において、

積層シートを形成するために、前記インプレッシブル・フィルムを前記指向性光学フィルタシートに付着し、かつ、

前記インプレッシブル・フィルム上に前記周期的な溝を機械的に付設し、

前記インプレッシブル・フィルムと、前記光学フィルタシートとを一緒に付着して、積層シートロールの一部として積層シートを形成するとき、前記インプレッシブル・フィルムは、フィルムロールの一部であり、前記光学フィルタシートは、シートロールの一部であって、

前記付設後に、前記積層シートロールの少なくとも一部を断片に切断することを特徴とする方法。